

2 目標達成計画

作成日：平成23年8月26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	個々の相談等には応じているが地域全体への情報発信としての当ホームの力不足がある。	町内の方へ向けての情報発信が出来る。	当施設にてサロンの活動をしておられる「ひまわり会」の皆さんを中心に、町内へ声掛け、又運営推進会議を通じ地域包括支援センターより講師を御願いし、当施設にて認知症に関する講座をかいさいする。	3か月
2	8	グループホームにおいて家族の協力は不可欠であり日常生活支援事業等の活用に当たっては、利用者や家族間の微妙な問題もあり、CMや担当者が対応する為、一般職員の理解が薄い。	日常生活支援事業への理解が深まり、その必要性が感じ取れ、又家族からの相談等を担当者へつないでいけるようになる。	毎月行っている勉強会へ取り入れる。	3か月
3	36	ホーム看護師への24時間体制により、異変を感じたときは連絡、指示を受けながら対応、又、マニュアル等により実践は出来ているが定期的な訓練は行っていない。	訓練を行う事で自信が持て、職員個々が落ち着いた初期対応が出来る。	勉強会の中で誘導的な事も取り入れて行う。	6か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。